

事業報告書

平成20年度

財団法人神奈川県労働福祉協会

目 次

はじめに	-----	1
<事業活動報告>		
I 多様な労働福祉サービス機能をいかした	-----	3
労働福祉施設の運営		
1 神奈川県立かながわ労働プラザの管理運営	-----	3
2 川崎市生活文化会館(てくのかわさき)の管理運営	-----	4
II 日雇労働者等への効果的な就業支援	-----	5
1 寿労働センター無料職業紹介事業	-----	5
2 福祉事業	-----	6
3 日雇労働者等技能講習事業	-----	6
4 ホームレス就業支援事業	-----	6
5 労働教育・研修事業	-----	7
III 労働者の就労を支援する保育サービス	-----	7
1 ことぶき保育園の運営	-----	7
2 東門前保育園の運営	-----	8
IV 労働情報機能の強化、充実	-----	9
1 労働情報コーナーの運営	-----	9
2 労働情報総合ポータルサイトの構築・運営	-----	9
3 神奈川県労働運動史の編纂	-----	9
V 公益法人制度改革への適切な対応	-----	9

○ 資 料

は じ め に

平成20年度は、世界的な金融危機により、記録的な不況の流れが進み、景気が後退するなかで、我が国の自動車産業を始めとする多方面の産業に深刻的な影響を与え、生産減少や非正規労働者を中心とした従業員の解雇など、雇用不安が広がりました。

特に神奈川県は、機軸の輸出産業の減退等により企業の生産が落ち込み、収益が急速に悪化し雇用情勢も極めて厳しい状況になりました。

こうした中で、当協会においての労働福祉や就労支援事業等の一層の強化が必要になってきておりますが、一方、県からの財政支援の見直しに伴う経営の健全化と安定的な財源確保も必要となっております。

さらに、公益法人改革関連三法が平成20年12月1日に施行されたことに伴い、公益法人としての移行を視野に入れた取り組みも喫緊の課題となっております。

このような状況を踏まえ、労働福祉施設や児童福祉施設の適切な運営、日雇労働者への就業支援等、そして、労働にかかる図書・資料等の提供等各種事業に積極的に取り組んだところであります。

I 多様な労働福祉サービス機能をいかした労働福祉施設の運営

神奈川県立かながわ労働プラザ及び川崎市生活文化会館を、神奈川県及び川崎市から指定管理者の指定を受け、労働者や県民への活動・交流の場の提供や文化教養等の講座を実施いたしました。

II 日雇労働者等への効果的な就業支援

日雇労働者やホームレスの常用雇用の推進に努めるとともに、加えて住居喪失不安定就労者への技能講習にも初めて取り組み、また、中高年齢者や女性を対象に、自治体と連携した研修事業を展開いたしました。

III 労働者の就労を支援する保育サービスの提供

東門前保育園において、定員を上回る児童の受入れ待機児童の解消に取り組み、また、東門前保育園に加えてことぶき保育園でプールや園庭開放等地域貢献事業に積極的に取り組みました。

IV 労働情報機能の強化、充実

労働に関する図書・資料等の提供に加えて、新聞資料を分野毎に整理・配架し、また、労働関係情報をインターネット上で検索できるポータルサイトを構築しました。更に、かながわ労働プラザ1階の交流広場を「かながわ情報広場」として、国・県等の労働関係情報を一元的に収集・配架し、労働情報の発信の拠点性を高めました。

V 公益法人制度改革への適切な対応

新たな法人への移行申請に向けて、検討会を開催し、それぞれのテーマに沿った内容を議論するなど、移行申請に向けての作業を進めました。

<事業活動報告>

I 多様な労働福祉サービス機能をいかした労働福祉施設の運営 <勤労者の活動・交流等の場の提供>

1 神奈川県立かながわ労働プラザの管理運営

労働者をはじめ県民の方々に各種大会・研修・会議・サークル活動等の場を提供し、前年を上回る利用がなされた。

また、利用者の意見・要望への対応や満足度を評価していただくため、「かながわ労働プラザ運営委員会」を年2回開催したほか、また、利用者を対象に県民の満足度を調査・分析する為のアンケート調査を年2回実施した。

一方、労働情報コーナーにおける労働専門図書・資料等の選書方針等を検討する「かながわ労働プラザ図書資料等選定委員会」を年3回開催した。

講座の開催については、新たに開港150周年に鑑み、横浜の成り立ちと移り変わりや、情報に関するテーマを取り上げた。

ア 利用状況

平成18年4月から5年間の指定管理期間に年間利用者数30万人を目標としていたが、平成20年度はすでに30万人に達した。

特に、多目的ホールは、671件114,000人で対前年度比91件13,804人の伸びとなり、会議室等の貸し室利用も、7,834件157,533人で、対前年度比554件7,808人と増えた。

イ 自主事業

今年度は、新たに開港150周年にちなんだ横浜の歴史や、情報セキュリティをテーマに取り上げ、全体では10講座、受講人員延873人であった。

ウ プラザフェスタ

平成20年度は、ミニコンサートをはじめ囲碁大会、特別講演会「三つの異変との闘い」の開催や、チャリティーバザー、子供等を対象にした神奈川県技能士会連合会の協力による「ものづくり体験教室」などを実施した。

来場者数は1,221人で、昨年比205人の増加となった。

なお、チャリティーバザーの収益金30,005円は、神奈川新聞社厚生文化事業団を通じて社会福祉のために寄付した。

エ 利用者満足度調査

利用者の満足度や職員の対応等について、利用者満足度調査を年2回（平成20年6月・12月）実施し、予約方法や施設の改善についての意見が多数寄

せられた。

また、自主事業開催時にもアンケート調査を実施し、受講者のニーズの把握に努めた。

オ 施設整備

平成 19 年度に「会議室クロス張替え」「タイルカーペット交換」等の修繕を実施したため、平成 20 年度では、大きな修繕等は実施せず、利用者の救命治療に役立てるため、自動体外式除細動器（AED）を購入した。

なお、平成 20 年度収支差額一千万円を、協定書に基づき県へ納付した。

2 川崎市生活文化会館（てくのかわさき）の管理運営

技能振興や市民の学習、交流活動等の場を提供し、前年を上回る利用がなされた。また、利用者の意見・要望や満足度の評価ならびに「利用者の声」への対応を論議していただくため、「川崎市生活文化会館利用者懇談会」を年 2 回開催した。

講座の開催については、技能振興に寄与する施設に鑑み、技能をテーマにしたものを多く取り入れた。

ア 利用状況

平成 20 年度利用件数 5,142 件 167,582 人と、対前年度 643 件 12,916 人の増加となった。

イ 自主事業

フラワーアレンジメント教室など 18 講座を開催したが、特に平成 20 年度は、働く人たちにも受講しやすいように夜間の開催を 19 年度 1 講座から 3 講座に増やすなど、受講者数は前年度より 346 人増の延 943 人となった。

ウ てくのまつり

チャリティーバザーをはじめ、子供に人気の高い「もちつき」を今回初めて実施したほか、川崎市技能職団体連絡協議会や川崎マイスター友の会の協力による「ものづくり体験教室」を開催した。

来場者数は、平成 19 年度 1,170 人に対し、平成 20 年度は 2,200 人と 1,030 人の増加となった。

また、「てくのコンテスト」を同時開催し、7 団体 103 作品の参加があった。

なお、チャリティーバザーの収益金 68,270 円は、（社福）高津区社会福祉協議会を通じて社会福祉のために寄付した。

エ 利用者アンケート等

利用者の満足度や職員の対応などについて、利用者アンケート調査を年 1 回（平成 20 年 10 月）実施し、また、「利用者の声」（ご意見箱）を館内に設

置したが、料金体系や施設構造上の改善点などの意見が寄せられた。なお、アンケート結果や「利用者の声」については、回答を添えて館内に掲示した。

また、自主事業開催時にもアンケートを実施し、受講者のニーズの把握に努めた。

オ 施設整備等

平成 20 年度は、和室の畳の交換や、会議机を購入するなど、利用者サービスの向上に努めた。

カ 「てくのだより」の発刊

利用者と地域とのふれあい・交流を深めるために、今年度、新たに「てくのだより」を年 2 回 4,500 部発刊し、川崎市技能職団体連絡協議会等に配布したほか、館内に配架した。

II 日雇労働者等への効果的な就業支援 ＜労働者の就労支援＞

1 寿労働センター無料職業紹介事業

横浜市中区寿町及び周辺地区の日雇労働者を対象に、無料の職業紹介事業を実施し、求人開拓や事業所登録の推進、求人・求職者の相談業務に力を入れ取り組んできた。

ア 求職者の年齢構成

平成 20 年 10 月に調査した求職者年齢調査では、50 歳代が 53.0%と過半数を超え、60 歳以上と合わせると全体の 81.5%を占めるなど、前年度に比較して、一層の高年齢化が進んでいる。

イ 事業所登録状況

公共職業安定所との連携や各種企業情報を収集して事業所登録勧奨を実施したが、特に、平成 20 年度は、サービス業その他の業種にも積極的に働きかけるなど登録の強化を図った。なお、新規登録事業所数は平成 20 年度 66 社で対前年度比 9 社の減となったが、産業別内訳で見ると、建設業の 22 社増の 765 社、サービス業その他で 28 社増の 143 社など登録事業所の合計では 961 社となった。

ウ 求人開拓実施状況

事業所登録勧奨のほか既登録事業所に対する利用勧奨を、訪問・電話・文書により実施し、求人の確保に努めた。

求人開拓の状況では、登録勧奨が平成 20 年度 6,622 件で、対前年度比（訪問・電話・文書）377 件の増加となった。利用勧奨はトータルでは減少してい

るものの、訪問のみでは 389 件と 177 件の増加となった。

エ 職業紹介業務取扱状況

平成 20 年度は、日雇求人 10,458 人、対前年度比 2,774 人減であり、紹介就労数でも 10,355 人、対前年度比 2,611 人減、また、常用求人では求人数 876 人で、対前年度比 138 人の減と減少傾向にあるが、有期求人 21,337 人で、対前年度比 3,319 人の増、紹介就労数でも 17,624 人と対前年度比 893 人の伸びとなった。

オ 相談業務取扱状況

平成 20 年度は、雇用情勢の悪化をふまえ、労働者からの相談では、求人情報の提供に関する相談件数 20,879 件、対前年度比 798 件の増となり、職業相談件数でも 3,619 件、対前年度比 490 件の増となっている。一方、事業所からの相談では、賃金相談、雇用保険相談が増えている。

2 福祉事業

寿町地区日雇労働者に対し、福利厚生対策の一環として県市共同措置による年末福祉金一人あたり 31,600 円を前年度比 86 人増の 1,721 人に支給した。

3 日雇労働者等技能講習事業

日雇労働者、ホームレスに加えて、今年度から新たに住居喪失不安定就労者を対象とした。日雇労働者の講習では、期間指定が 39 科目と対前年度比 6 科目の減であったが、常設分については対前年度同数の 20 科目を開催した。ホームレスについても期間指定 6 科目と 1 科目増、常設は前年同数の 5 科目を開催した。受講人員は平成 20 年度 375 人で対前年度と比較して 4 人の減である。

4 ホームレス就業支援事業

厚生労働省から委託されている神奈川県ホームレス就業支援協議会から再委託を受け就業支援相談を実施した。相談件数は平成 20 年度 2,438 人で、対前年度比 297 件の増加となったが、就労者数は、ほぼ横ばいの 189 人であった。

5 労働教育・研修事業の実施

女性や中高年齢者を対象に、就業能力の向上、雇用の促進を目的として、就業支援セミナーを年間 9 講座開催したが、「女性のための就職応援セミナー」においては、新たに母子家庭等の自立支援をテーマとして取り上げたほか、県立かながわ女性センターを始め各市の男女共同参画センターとの共催事業として実施した。なお、川崎市男女共同参画センターと共催した「女性の就労応援フェア」では、当協会保育園の保育士による保育相談等も実施した。

Ⅲ 労働者の就労を支援する保育サービス ＜勤労家庭への保育環境提供＞

1 ことぶき保育園の運営

中国、韓国、フィリピンなど、外国籍の児童が多いことから、語学に堪能な職員を配置し、また、在日の長い保護者の協力を得て意思疎通に努め、ほぼ定員どおりの受入れで推移した。なお、長年の懸案であった耐震工事が無事完了した。

ア 入所児童の状況

待機児童の解消のため、入所定員の弾力的運用を図ったが、月平均入所児童数では、平成 20 年度は対前年度比 2.9 人少なくなっているが、1 歳児については 3.6%増 44 人の増加となった。そのなかでも、平成 20 年度は障害を持った児童を年間通して 1 名受け入れた。

外国人児童の受入れ比率が全児童数の 66%程度を占めており、国籍は、中国が一番多く 40 人中 24 人を占め、フィリピン、韓国、タイは各 3 人を受け入れている。

イ 外国籍児童への対応

近隣の中華街等で働く外国籍の保護者のニーズに応え、中国語、英語、タガログ語の会話の出来る職員を配置し、外国籍児童への対応に心がけた。

ウ 地域子育て支援事業

育児講座及び交流保育並びに地域への施設開放を実施した。

○ 育児講座

地域のケアプラザで活動している親子サークルに「わらべ歌で遊ぼう」などの講座を実施し、保護者が子育てに関する理解を深めることにより、子育ての不安や悩みの解消及び地域の育児力の向上を図った。

○ 交流保育・地域への施設開放

子育て中の保護者とその児童の交流活動として、夏祭りや運動会等を実施し、また、保育所の保育室、遊戯室及び園庭等の施設を、子育て中の保護者とその児童等が相互に交流する場として提供し、子育ての不安や悩みの解消及び地域の育児力の向上を図った。

2 東門前保育園の運営

平成 20 年度は、児童の小学校の授業見学や、生徒の保育学習など、幼・保・小の連携に努め、更に、獅子舞等地域の伝承文化を積極的に取り入れる保育を行い、定員を上回る児童数で推移した。

ア 入所児童の状況

待機児童解消のための入所定員の弾力的運用を図り、定員を超えた 68.3 人の児童を受け入れた。

特に、0 歳児からの障害児を受入れるなど、障害児保育に力を入れてきた。

イ 地域活動事業

世代間交流事業、地域の異年齢児との交流事業、郷土文化伝承事業を積極的に行った。

○ 世代間交流事業

地域のお年寄り等を招待し、季節的行事等（敬老の日の集い・運動会等）を通じて交流親睦を図った。

○ 地域の異年齢児との交流事業

図書等の提供並びにプール開放等を通して、地域の児童との交流を促進し、各年齢層のこども達とふれあうことで、年齢に対する自覚の醸成や、コミュニケーションの育成等を図った。

○ 卒園児（1～6 年生）との親睦交流

卒園児と在園児が参加したバーベキューの開催を通して親睦、交流を図った。

○ 郷土文化伝承活動

夏祭りの際の練り歩きや、1 月のもちつきの際に、市場囃子保存会と保育士の演奏等を見せて聞かせることで、園児の情操教育や地域の伝承文化に対する興味を持たす取り組みを行った。

IV 労働情報機能の強化、充実

1 かながわ労働プラザ労働情報コーナーの運営

労働に関する図書・資料等を収集し、労働をめぐる様々な情報を提供するほか、図書資料の検索などに応えるレファレンスサービスを行った。平成 20 年度入館者数は 17,591 人となり、対前年度比 1,233 人の増加となった。

2 労働情報総合ポータルサイトの構築・運営

県内の労働に関する人材・施設・事業等の情報を集約し、労働者や県民が気軽に様々な労働情報を調べられる、労働情報の総合的な提供窓口を構築した。なお、平成 21 年 4 月 1 日から当協会ホームページ上に掲載し、運用を開始することとした。

3 神奈川県労働運動史の編纂

神奈川県労働運動史は、平成 22 年 3 月刊行を目途に第 8 巻（平成 9 年度から平成 18 年度の 10 年間）の編纂を進めてきた。

平成 20 年度は、平成 12 年度から平成 15 年度の 4 年間の編纂作業を完了した。

V 公益法人制度改革への適切な対応

1 公益法人制度改革検討会の開催

新法人への移行方針及び協会事業の整理・検討について、検討会を開催するなど、移行申請に向けた取り組みを行った。

2 各種セミナーへの参加・出席

公益法人制度改革の移行申請に伴う準備等のために、「公益法人制度改革特別セミナー」や「新・新公益法人会計セミナー」をはじめ、「移行認定申請書類作成の実務」などの各種説明会・セミナーに参加した。

資 料

平成20年度

I	財団の運営	1
1	沿革	1
2	会議	2
II	組織及び役職員の状況	4
1	組織	4
2	役職員の状況	4
III	事業の概要	5
1	多様な労働福祉サービス機能をいかした労働福祉施設の運営	6
2	日雇労働者への効果的な就業支援	12
3	労働者の就労を支援する保育サービス	18
4	労働情報機能の強化、充実	21

I 財団の運営

1 沿革

昭和	32. 12. 1	県庁内に「神奈川県日雇労働者福利厚生協会」設立
	33. 12. 26	協会の名称を「神奈川県労働福祉協会」に変更
	35. 10. 24	「財団法人神奈川県労働福祉協会」設立
	35. 12. 1	「東門前保育園」開設
	40. 4. 1	「ことぶき保育園」開設
	46. 12. 1	「なかがわ荘」開設 運営を受託
	49. 10. 7	「寿町事務所」(現寿労働センター) 開設
	49. 12. 1	「日雇労働者年末福祉金」給付開始
	50. 5. 7	協会事務所を県住宅供給公社ビル6階に移転
	52. 8. 22	「サンライフ横浜」開設 運営を受託
	57. 1. 1	寿町事務所の名称を 「横浜日雇労働センター無料職業紹介所」に改称
	57. 2. 24	東門前保育園 園舎新築完成
	57. 7. 22	「中小企業労働研修センター」開設 運営を受託
	57. 10. 27	協会事務所を中小企業共済会館4階に移転
	57. 12. 12	「サンライフ川崎」開設 運営を受託
	58. 8. 23	サンライフ川崎に体育館併設 運営を受託
	60. 4. 1	「勤労会館」の運営を受託 協会事務所を勤労会館に移転
平成	1. 4. 1	横浜日雇労働センター無料職業紹介所の名称を 「寿労働センター無料職業紹介所」に改称
	2. 4. 1	なかがわ荘の名称を「ハイツ&ヴィラなかがわ」と改称
	2. 10. 24	財団設立30周年記念式典を開催(於:勤労会館)
	4. 10. 31	勤労会館閉館
	4. 11. 16	協会事務所を神奈川県山下分庁舎北側分室に移転
	7. 9. 23	協会事務所をかながわ労働プラザ7階に移転
	7. 10. 1	神奈川県立かながわ労働プラザ開設(公の施設の運営を 受託)
	13. 7. 1	厚生労働省より「日雇労働者等技能講習事業」受託
	15. 12. 21	サンライフ横浜閉館
	17. 8. 3	「神奈川県ホームレス就業支援協議会」設立
	17. 8. 29	神奈川県ホームレス就業支援協議会が厚生労働省より 受託した「ホームレス就業支援事業」の一部を受託
	18. 3. 31	ハイツ&ヴィラなかがわ、中小企業労働研修センター、 サンライフ川崎の3施設閉館
	18. 4. 1	指定管理者として、「かながわ労働プラザ」及び「川崎市 生活文化会館」の運営開始 新たな労働福祉事業として、「労働教育・研修事業」、「労 働運動史編纂事業」、「労働情報提供サービス事業」を開始

2 会議の開催

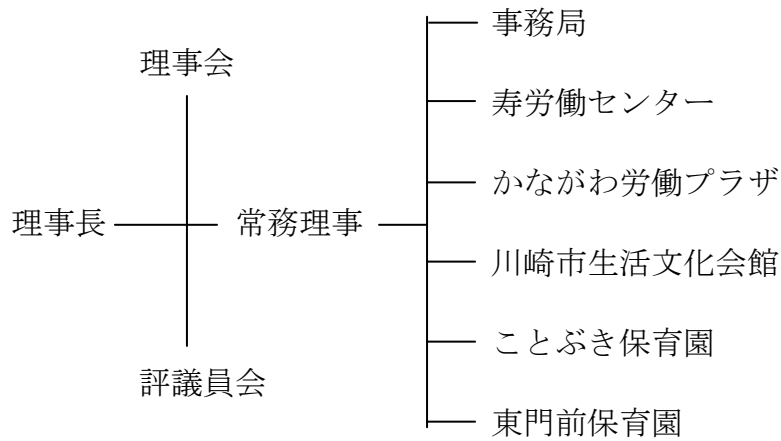
平成 20 年度実施

区 分	開 催 日	内 容 (審議事項等)
理事会	平成 20 年 6 月 4 日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 19 年度事業報告及び決算報告 ・ 平成 20 年度かながわ労働プラザ特別会計の補正予算について ・ 新たな評議員の選任について ・ 任期満了となる評議員の再任について
	平成 21 年 3 月 26 日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専決処分の承認を求めることについて ・ 平成 21 年度事業計画(案)及び予算書(案)について ・ 育児休業及び介護休業等に関する規程の制定及び諸規程の一部改正について ・ 最初の評議員選定委員会の設置に関する規程の制定について ・ 新法人移行に伴う最初の評議員選任方法の認可申請案について ・ 理事長の選出について ・ 常務理事の選出について ・ 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> (1)新法人移行スケジュール(案)について (2)社団法人神奈川県中小企業労務改善集団連合会の解散に伴う残余財産の受け入れについて
評議員会	平成 20 年 6 月 4 日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな理事の選任について ・ 任期満了となる理事及び監事の再任について ・ 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> (1)平成 19 年度事業報告及び決算報告について (2)平成 20 年度かながわ労働プラザ特別会計の補正予算について
	平成 21 年 3 月 26 日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専決処分について <ul style="list-style-type: none"> (1)平成 20 年度一般会計及び特別会計の補正予算について ・ 平成 21 年度事業計画(案)及び予算書(案)について

		<ul style="list-style-type: none"> • 規程の制定及び一部改正について <ul style="list-style-type: none"> (1) 育児休業及び介護休業等に関する規程の制定について (2) 職員就業規程の一部改正について (3) 職員給与規程の一部改正について • 社団法人神奈川県中小企業労務改善集団連合会の解散に伴う残余財産の受け入れについて • 新法人移行への対応について <ul style="list-style-type: none"> (1) 最初の評議員選定委員会の設置に関する規程の制定について (2) 新法人移行に伴う最初の評議員選任方法の認可申請案について (3) 新法人移行スケジュール(案)について
--	--	---

II 組織及び役職員の状況

1 組織



2 役職員の状況

平成 21 年 3 月 31 日現在

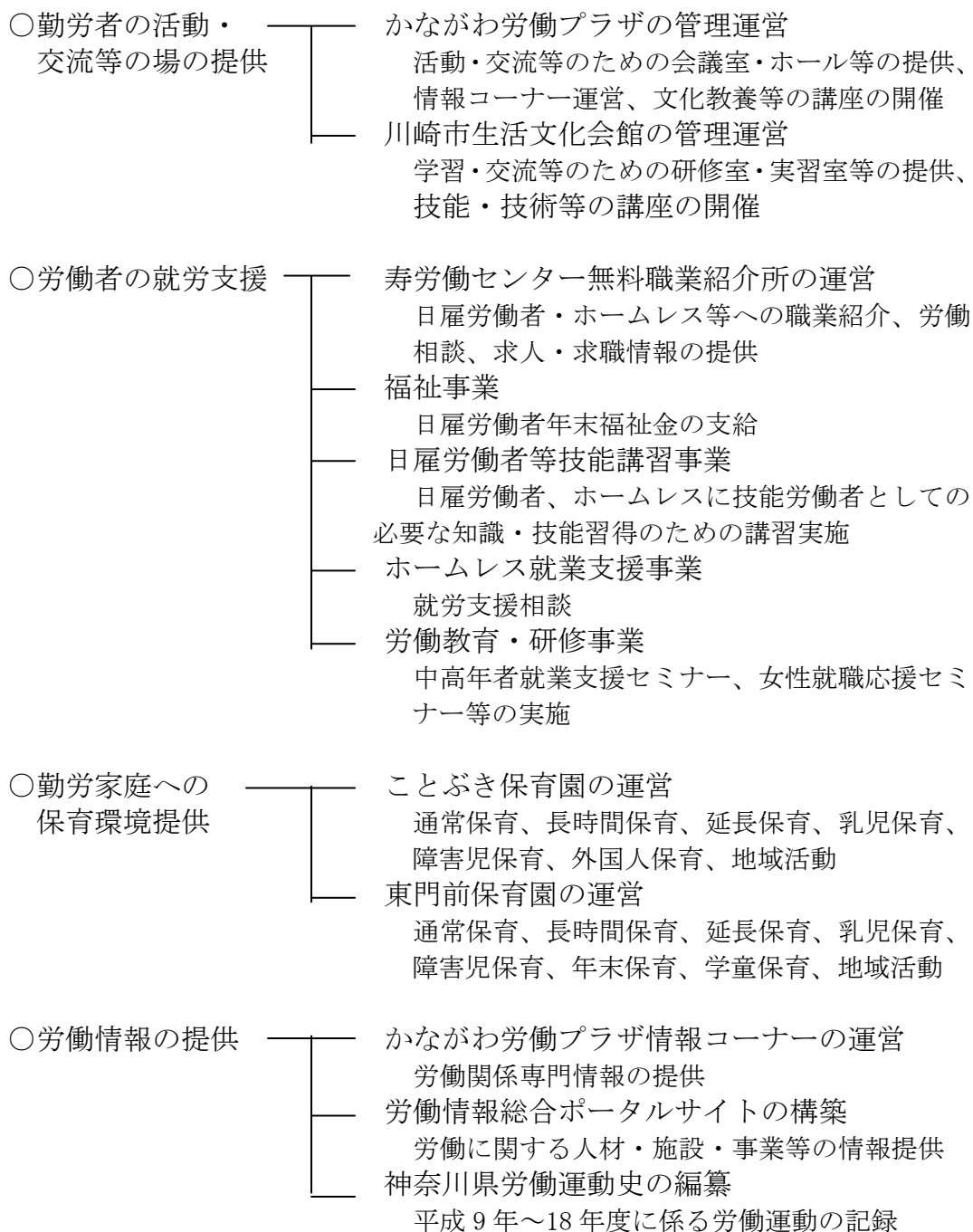
	役員		常勤職員	非常勤職員	計
	理事長	常務理事			
役員	1	2			3
事務局			7	1	8
寿労働センター			13	11	24
かながわ労働プラザ			2	19	21
川崎市生活文化会館			2	13	15
ことぶき保育園			10	7	17
東門前保育園			12	9	21
合計	1	2	46	60	109

*常務理事 2 名のうち 1 名は事務局常勤職員と兼務（役員に計上）

Ⅲ 事業の概要

○平成 20 年度主要事業体系図

■労働福祉の充実と雇用の安定を目指して



1 多様な労働福祉サービス機能をいかした労働福祉施設の運営
 < 勤労者の活動・交流の場の提供 >

(1) かながわ労働プラザ（Lプラザ）の管理運営

ア 設置目的 労働者の余暇活動、文化活動等の交流の場や労働団体が行う会議、研修等の集会の場を提供することにより、労働者の福祉の向上を図ることを目的として、多目的ホール、会議室等の公の施設部分について、平成18年4月1日より神奈川県から指定管理者の指定を受け、管理運営を行っている。

イ 所在地 横浜市中区寿町1-4

ウ 開設 平成7年10月1日

エ 敷地面積 2,561.98 m²

オ 建 物 神奈川県行政財産
 鉄筋コンクリート造 地下2階 地上9階
 延床面積 13,866.7 m²
 内訳 神奈川県立かながわ労働プラザ 3,508.08 m²
 機関・団体事務室他 10,358.62 m²

カ 施設の内容（公の施設部分）

9階	第10会議室、特別会議室	196.83 m ²
8階	第1・第2会議室、トレーニングルーム	446.99 m ²
4階	第3～第9会議室、和室、幼児室、講師控室	580.34 m ²
3階	多目的ホール、控室、倉庫	501.44 m ²
1階	施設受付事務室、ギャラリー、労働情報コーナー	319.76 m ²
地下1階	第1・第2音楽スタジオ、駐車場	983.02 m ²
地下2階	機械式駐車場	479.70 m ²
計		3,508.08 m ²

キ 組織 館長 — 職員 —

- スタッフ主任
- 情報コーナー司書
- 受付事務職員
- 駐車場業務員

ク 利用状況の推移

施設	区分	18年度	19年度	20年度
多目的ホール	利用件数	519件	580件	671件
	利用人数	88,390人	100,196人	114,000人
会議室等	利用件数	6,380件	7,280件	7,834件
	利用人数	141,311人	149,725人	157,533人
ギャラリー・音楽スタジオ トレーニングルーム	利用件数	7,037件	7,091件	7,585件
	利用人数	25,043人	27,364人	31,697人
労働情報コーナー	利用件数	16,446件	16,358件	17,591件
	利用人数	16,446人	16,358人	17,591人
合計	利用件数	30,382件	31,309件	33,681件
	利用人数	271,190人	293,643人	320,821人
駐車場	駐車台数	16,304台	18,688台	17,137台

ケ 平成20年度自主事業開催状況

講座名	開催日	受講者数
フラダンス入門教室	5/12～月曜・10回	11人(延 87人)
横浜の歴史講座	5/12～第2火曜・10回	26人(延 207人)
MS オフィススペシャリスト 資格取得準備講座「エクセル」	5/13～火・木曜・12回	6人(延 72人)
パソコン入門講座	9/ 2～火・木曜・12回	13人(延 139人)
健康づくりフィットネス講座	9/11～木曜・10回	8人(延 63人)
生け花入門教室	10/6～月曜・5回	11人(延 54人)
シニアのためのトラベル英会話	10/23～木曜・10回	13人(延 110人)
上手に会議を進める方法講座	2/5・12・2回	20人(延 34人)
第2回パソコン入門講座	2/3～火・木曜・6回	13人(延 65人)
情報セキュリティ講座	3/19	42人
合計		163人(延 873人)

コ 第3回プラザフェスタの開催

- ・目的 かながわ労働プラザを拠点としているクラブ・サークル等の活動の成果を発表する場や地域・県民の皆さんの交流の場として開催し、併せて県商工労働行政や労働関係団体の事業情報の提供も行う。
- ・日時 平成20年12月7日(日)10:00～17:00
- ・内容 コンサート、作品展示、体験教室、講演会、チャリティバザー
囲碁大会、県・団体の事業PR、県内物産・障害者製品等の販売
- ・入場 延べ1,221人

サ 運営委員会の開催

- ・構成 労働団体・使用者団体、地域団体、利用者代表、行政機関、指定管理者
- ・開催 平成20年9月・平成21年3月

回数	開催年月日	主 な 議 題
第1回	20.9.24	(1)平成19年度利用実績報告について (2)平成20年度上期運営状況及び自主事業について (3)利用者からの意見等について
第2回	21.3.25	(1)平成20年度下期運営状況及び自主事業について (2)利用者からの意見等について

シ 図書資料選定等委員会の開催

- ・構成 学識経験者、労働関係団体、行政機関、指定管理者
- ・開催 平成20年5月・平成20年10月・平成21年1月

回数	開催年月日	主 な 議 題
第1回	20.5.19	(1)平成20年度図書購入計画について(予算200万円) (2)平成20年度重点収集項目について (3)購入図書資料の選定について (4)寄贈図書資料選定、受け入れについて (5)蔵書点検結果について (6)除籍について
第2回	20.10.8	(1)平成20年度第1回図書購入実績の報告 (2)購入図書資料の選定について(図書129冊購入、DVD11本) (3)寄贈図書資料選定、受け入れについて (4)選書について
第3回	21.1.16	(1)購入図書資料の選定について(図書129冊購入) (2)寄贈図書資料選定、受け入れについて (3)平成20年度第1回追加購入図書について(23冊)

ス 近隣類似施設との連携(ネットワーク化)

- ・目的 近隣の類似施設とのホームページ相互リンクにより、利用者への貸会議室等の情報を幅広く提供する。
- ・施設 横浜市技能文化会館、近代文学館、平沼記念レストハウス、神奈川産業振興センター

セ 施設設備の充実及び利益金の県への納付

- ・備品等の購入 273千円(AEDの購入)
- ・県への納付額 10,000千円(平成21年6月に納付予定)

ク 利用状況の推移

施設	区分	18年度	19年度	20年度
てくのホール	利用件数	612件	476件	513件
	利用人数	49,643人	57,654人	63,876人
研修室・会議室等	利用件数	4,497件	3,295件	3,753件
	利用人数	66,755人	76,907人	82,100人
実習室	利用件数	1,316件	728件	876件
	利用人数	17,288人	20,105人	21,606人
合計	利用件数	6,425件	4,499件	5,142件
	利用人数	133,686人	154,666人	167,582人

*平成19年4月1日ふれあいネットのシステム変更に伴い、利用件数抽出方法が変更

ケ 平成20年度自主事業開催状況

講座名	開催日	受講者数
カーネーションでつくる ブドールアレンジメント教室	5/31 土曜午後・1回	9人(延 9人)
動物オブジェ立体トピアリー 入門教室	6/28 土曜午後・1回	13人(延 13人)
フラダンス入門教室	7/12～土曜午前・10回	30人(延 240人)
プロから学ぶゆかた着付け教室	7/5, 19 土曜夜間・2回	17人(延 29人)
蕎麦打ち教室	9/20 土曜午前・1回	15人(延 15人)
プロから学ぶペンキ塗り教室	9/21 日曜午後・1回	17人(延 17人)
プロから学ぶ洋裁教室	9/29～月・土曜午後・5回	10人(延 39人)
無添加素材で作るパン焼き教室	10/4, 18 土曜午前・2回	27人(延 52人)
ピピット料理体験教室	11/5 水曜午前・1回	20人(延 20人)
プロから学ぶきもの着付け教室	11/8～土曜夜間・5回	20人(延 87人)
やさしいパソコン教室	11/20～木曜夜間・4回	15人(延 53人)
手描き友禅教室	11/22, 23, 29 午後・3回	19人(延 51人)
プリザーブドフラワーアレンジ メント教室	12/5 午前1回午後1回	11人(延 10人)
フラワーアレンジメント講習会	12/27 午前1回午後1回	70人(延 70人)
陶芸入門教室	1/21, 23, 2/3 夜間・3回	18人(延 53人)
お肉屋さんが教える料理教室	2/18 午前1回午後1回	60人(延 59人)
エコ・クッキング講座	3/24 火曜・1回	30人(延 30人)
手描き友禅教室	3/25～木曜午後・5回	20人(延 96人)
合計		421人(延 943人)

コ 第3回てくのまつりの開催

- ・目的 技能職者との交流、プロの「技」を身近に接する機会を提供するとともに、「てくのかわさき」を拠点としているクラブ・サークル等の活動の成果を発表する場や地域・県市民の皆さんの交流の場として開催し、併せて県・市の行政や関係団体の事業情報の提供も行う。
- ・日時 平成21年3月8日（日）10:00～16:00
- ・内容 かわさきマイスター作品展示・体験学習、チャリティバザー、サークル作品展示、県市・団体等の事業PR、県内物産・障害者製品等の販売
- ・入場 延べ2,200人

サ てくのコンテスト2009の開催

- ・目的 利用者・サークル・市民がジャンルにとらわれずに出品し、腕前を審査することで技能についての関心と興味を高め、技能の伝承や技能職者と市民の交流に寄与する。
- ・日時 平成20年3月8日（日）10:00～16:00
（「てくのまつり」と同時開催）
- ・内容 陶芸・はがき絵・絵手紙・木目込み人形・鎌倉彫・木彫り・着物着付
- ・賞 てくの賞・館長賞など全5賞を提供（入館者による直接投票）
- ・出品 7団体 103作品

シ 利用者懇談会の開催

- ・構成 技能職団体・市民団体、地域団体、利用者代表、指定管理者
- ・開催 平成20年9月・平成21年3月

回数	開催年月日	主 な 議 題
第1回	20. 9. 24	(1) 平成19年度事業実施状況について (2) 平成20年度事業計画について (3) 「てくのだより」発刊について (4) てくのかわさき技能フェスティバルの開催について
第2回	21. 3. 31	(1) 平成20年度事業実施状況について (2) 平成20年度事業計画について (3) 「てくのまつり」開催結果報告 (4) 第2回利用者アンケートの実施結果について (5) 「てくのだより」発刊について

2 日雇労働者への効果的な就業支援 ＜労働者の就労支援＞

(1) 寿労働センター無料職業紹介所の運営

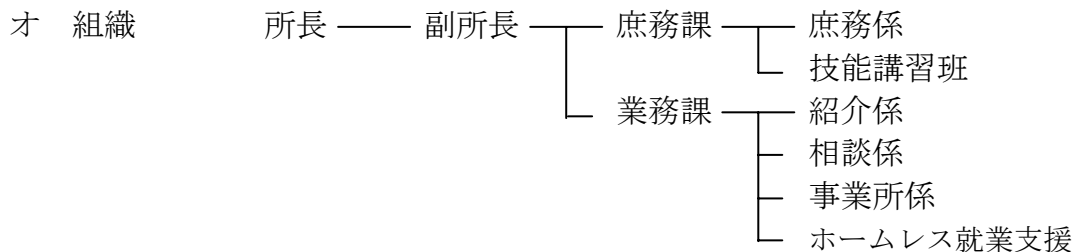
ア 設置目的 横浜市中区寿町及び周辺地区の日雇労働者を対象に、厚生労働大臣から許可を受け、無料の職業紹介事業を実施することにより、雇用の安定と就労経路の正常化、青空労働市場の解消及び労働条件の改善を図る。

イ 所在地 横浜市中区寿町 4-14（寿町総合労働福祉会館内）

ウ 開設 昭和 49 年 10 月 7 日

エ 施設の内容

1 階の一部	求人・求職受付事務室、寄場等	161.73 m ²
中 2 階	事務室、職業相談室、会議室	256.89 m ²
中 3 階の一部	会議室等	65.12 m ²
計		483.74 m ²
県有分 (45.5%)		220.098 m ²
横浜市分 (54.5%)		263.642 m ²



カ 求職者の年齢構成

区分		18 年度	19 年度	20 年度
29 歳以下	人数	62 人	28 人	12 人
	構成比	2.0%	1.0%	0.5%
30 歳～39 歳	人数	156 人	139 人	95 人
	構成比	5.0%	5.0%	4.0%
40 歳～49 歳	人数	472 人	459 人	332 人
	構成比	15.1%	16.5%	14.0%
50 歳～59 歳	人数	1,753 人	1,641 人	1,255 人
	構成比	56.1%	59.0%	53.0%
60 歳以上	人数	681 人	515 人	675 人
	構成比	21.8%	18.5%	28.5%
合計	人数	3,124 人	2,782 人	2,369 人
平均年齢		56.0 歳	55.9 歳	56.7 歳

キ 事業所登録状況

区分		18年度	19年度	20年度
新規登録事業所数		98社	75社	66社
登録抹消事業所数		17社	16社	15社
年度末有効登録事業所数		851社	910社	961社
産業別内訳	建設業	729社	743社	765社
	製造業	19社	20社	20社
	運輸業	29社	32社	33社
	サービス業・その他	74社	115社	143社

ク 求人開拓実施状況

区分		18年度	19年度	20年度	
職安・関係機関訪問連絡等		3,255件	3,406件	3,385件	
求人開拓	訪問	登録勧奨	987件	1,442件	1,388件
		利用勧奨	236件	212件	389件
		宿舎調査	4件	5件	9件
		計	1,227件	1,659件	1,786件
	電話	登録勧奨	2,212件	2,293件	2,660件
		利用勧奨	5,995件	4,999件	4,942件
		計	8,207件	7,292件	7,602件
	文書	登録勧奨	6,081件	2,510件	2,574件
		利用勧奨	615件	428件	86件
		計	6,696件	2,938件	2,660件
	合計		16,130件	11,889件	12,048件
	開拓求人数	日雇	総求人数	17,560人	13,232人
開拓求人数			7,591人	5,721人	4,690人
開拓求人割合			43.2%	43.2%	44.8%
有期		総求人数	15,372人	18,018人	21,337人
		開拓求人数	10,025人	11,193人	17,364人
		開拓求人割合	65.2%	62.1%	81.4%
常用		総求人数	629人	1,014人	876人
		開拓求人数	544人	488人	354人
		開拓求人割合	36.5%	48.1%	40.4%

ケ 職業紹介業務取扱状況

区分		18年度	19年度	20年度
日雇	求人件数	5,143件	4,027件	3,227件
	求人延数	17,560人	13,232人	10,458人
	紹介就労数	17,120人	12,966人	10,355人
	未充足数	440人	266人	103人
有期	求人件数	600件	701件	557件
	求人延数	15,372人	18,018人	21,337人

	紹介就労数	13,390人	16,731人	17,624人
	取消求人数	1,982人	1,287人	3,713人
常用	求人件数	117件	198件	201件
	求人数	629人	1,014人	876人
	紹介数	55人	70人	91人
	就職数	55人	70人	60人

コ 相談業務取扱状況

区分		18年度	19年度	20年度	
労働者からの相談	職業相談	求人情報の提供	19,501件	20,081件	20,879件
		職業相談	2,390件	3,129件	3,619件
		求職カードの作成	417件	271件	112件
		賃金相談	164件	142件	117件
		雇用保険相談	164件	192件	246件
		健康保険相談	53件	57件	88件
		雇用保険加入指導	438件	390件	317件
		健康保険加入指導	829件	727件	539件
		労災保険相談	1件	1件	1件
		その他労働相談（苦情等）	239件	237件	301件
	計	24,196件	25,227件	26,219件	
	その他の相談	金銭相談	42件	49件	54件
		生活・健康相談	55件	52件	56件
		酔払いの対応	1,202件	1,128件	1,080件
		電話番号案内	480件	576件	526件
		その他案内、雑件	1,485件	1,241件	1,399件
計	3,264件	3,046件	3,115件		
合計		27,460件	28,273件	29,334件	
事業所からの相談	事業所関係等	賃金相談	192件	179件	205件
		雇用保険相談	166件	162件	205件
		健康保険相談	85件	55件	55件
		労災相談	2件	2件	0件
		その他の相談	213件	281件	136件
		関係機関の紹介等	255件	219件	86件
合計		913件	898件	687件	

(2) 福祉事業の実施

区分	18年度	19年度	20年度
支給対象者	2,310人	2,319人	2,401人
支給人員	1,565人	1,635人	1,721人

支給率	67.7%	70.5%	71.7%
支給金額(1人当たり)	34,600円	34,600円	31,600円
支給総額	54,149,000円	56,571,000円	54,383,600円

(3) 日雇労働者等技能講習事業の実施

区分		18年度	19年度	20年度
日雇労働者	期間指定受講者	45科目・263人	45科目・286人	39科目・263人
	常設講習受講者	18科目・91人	20科目・23人	20科目・50人
ホームレス	期間指定受講者	5科目・29人	5科目・52人	6科目・40人
	常設講習受講者	3科目・29人	5科目・18人	5科目・22人
合計		71科目・383人	75科目・379人	70科目・375人

○期間指定募集

講習科目	教習施設	講習期間	募集人数	応募人数	受講者数
ゴンドラ	石川島	4/23~4/24	10	11	10
フォークリフト	コマツ	5/7~5/11	10	12	9
特化物・四アルキル鉛	石川島	5/23~5/24	10	12	10
ショベルローダ	コマツ	6/2~6/6	10	5	3
高所作業車	エスシーエム	6/10~6/12	10	9	7
警備業初任者講習	警備業協会	6/12~6/20	10	6	5
小型移動式クレーン	エスシーエム	6/24~6/26	10	11	7
車建機整地・解体	エスシーエム	7/7~7/12	10	7	5
床上操作式クレーン	エスシーエム	7/17~7/19	10	7	7
玉掛け	エスシーエム	7/29~7/31	10	12	10
有機溶剤作業主任	IHI	8/4~8/5	10	4	3
フォークリフト	コマツ	8/18~8/22	10	26	9
ガス溶接	IHI	8/25~8/26	10	9	7
ビルクリーニング	建物管理ネット	8/25~8/29	10	3	3
車建機・再訓練	キャタピラー	9/9~9/11	5	7	6
アーク溶接	コマツ	9/16~9/18	10	12	9
電気取扱(低圧/高圧)	IHI	9/24~9/25	10	7	7
不整地運搬車	キャタピラー	10/7~10/8	10	3	2
警備業初任者講習	警備業協会	10/7~10/16	10	6	6
ガス溶接・再訓練	キャタピラー	10/21~10/23	5	6	6
石綿作業主任	IHI	10/24~10/25	10	5	4
車建機・基礎	IHI	11/4~11/7	5	2	0
玉掛け	キャタピラー	11/11~11/13	10	8	7
フォークリフト	コマツ	11/17~11/21	10	24	10
床上操作式クレーン	キャタピラー	11/27~11/29	10	9	6
ビルクリーニング	建物管理ネット	12/1~12/5	10	10	8
アーク溶接・再訓練	キャタピラー	12/2~12/4	5	5	4
フォークリフト	コマツ	12/8~12/12	10	24	10
酸欠・硫化水素作業主任	IHI	12/15~12/17	10	10	7
石綿作業主任	IHI	12/19~12/20	10	6	6
小型移動式クレーン	キャタピラー	12/25~12/27	10	8	6
ガス溶接	コマツ	1/8~1/9	10	10	9
フォークリフト・再訓練	キャタピラー	1/14~1/16	5	10	8
フォークリフト	コマツ	1/19~1/23	10	21	10

玉掛け	キャタピラー	1/26～1/28	10	11	9
車建機整地・解体	キャタピラー	2/2～2/7	10	8	8
フォークリフト	コマツ	2/9～2/13	10	11	10
就労支援セミナー	寿センター	2/15	20	10	8
ゴンドラ	I H I	2/19～2/20	10	8	6
車建機・基礎	I H I	2/23～2/26	5	4	3
玉掛け	キャタピラー	3/2～3/4	10	7	5
小型移動式クレーン	キャタピラー	3/11～3/13	10	9	6
警備業初任者講習	警備業協会	3/11～3/19	10	12	10
高所作業車	キャタピラー	3/17～3/19	10	11	6
車建機・再訓練	キャタピラー	3/24～3/26	5	6	6
合計			425	424	303

*ゴシック（太字）はホームレスを対象とした講習

○ 常設分

講習科目	教習施設	募集人数	応募人数	受講者数
ガス溶接	コマツ	5	1	1
アーク溶接	コマツ	5	3	3
フォークリフト	コマツ	10	15	15
玉掛け	コマツ	10	2	1
小型移動式クレーン	コマツ	5	5	5
高所作業車	コマツ	5	2	2
車両系建設機械・整地	コマツ	5	4	4
車両系建設機械・解体	コマツ	5	2	2
ショベルローダ	コマツ	5	1	1
床上操作式クレーン	コマツ	5		
不整地運搬車	コマツ	5	1	1
締め固め用機械	コマツ	10	2	2
チェーンソー	コマツ	10		
研削砥石	コマツ	10		
刈払機	コマツ	10	2	1
振動工具	コマツ	10	1	1
クレーン運転士免許	コマツ	3	3	3
危険物取扱（乙種）		5		
大形特殊自動車免許	飛鳥ライディングカレッジ	10	4	4
大型自動車第1種免許	飛鳥ライディングカレッジ	5	4	4
普通自動車第1種免許	飛鳥ライディングカレッジ	12	11	10
普通自動車第2種免許	京急自動車学校	5	5	5
ペーパードライバー	飛鳥ライディングカレッジ	5	1	1

ホームヘルパー2級	ニック	5	2	2
パソコン	ダイエックス	10	5	4
合計		175	76	72

(4) ホームレス就業支援事業の実施

区 分		18年度	19年度	20年度	
就業支援相談	横浜相談室	事業登録者	130人	132人	131人
		相談件数	956件	845件	977件
	川崎相談室	事業登録者	128人	259人	281人
		相談件数	735件	1,296件	1,461件
就業者数		横浜相談室	73人	94人	98人
		川崎相談室	46人	97人	91人
		計	119人	191人	189人

(5) 労働教育・研修事業の実施

平成20年度労働教育・研修事業実施状況

対象	講座名	開催地域・開催日	受講者数
中高年齢者	就業支援セミナー ワード基礎・就職応援セミナー	横浜（西区） 5/9～午後・3回	11人（延32人）
	就業支援セミナー エクセル基礎・就職応援セミナー	横浜（西区） 7/8～午後・3回	23人（延68人）
	就業支援セミナー エクセル基礎・就職応援セミナー	横浜（西区） 8/26～午後・3回	26人（延71人）
女性	就職応援セミナー カラーセミナー・就職準備ガイダンス	川崎（高津区） 9/4～午前・2回	33人（延59人）
	就職応援セミナー カラーセミナー・就職準備ガイダンス	藤沢市 10/16～午前・2回	29人（延55人）
	女性のための就労応援フェア	12/5 午前・午後	23人（延23人）
	就職応援セミナー カラーセミナー・就職準備ガイダンス	相模原市 2/19～午前・2回	29人（延55人）
	就職応援セミナー カラーセミナー・就職準備ガイダンス	横浜（中区） 3/12～午前・2回	29人（延54人）

	就職応援セミナー（母子家庭自立促進含む） カラーセミナー・就職準備ガイダンス	秦野市 3/17～午前・2回 午後・1回	23人（延58人）
合計			226人（延475人）

平 20 年度文化教養事業実施状況

	鎌倉の歴史入門講座 「吾妻鏡の群像」	6/10～午後・10回	57人（延473人）
--	-----------------------	-------------	------------

3 労働者の就労を支援する保育サービス <勤労家庭への保育環境の提供>

(1) ことぶき保育園の運営

ア 設置目的 就労家庭の乳幼児や一人親などのため保育を必要とする乳幼児を受け入れて、適切な保育を行うことによって、その親たちの働きやすい環境をつくり、福祉の増進に寄与する。

イ 所在地 横浜市中区寿町 3-12-1

ウ 開設 昭和 40 年 4 月 1 日

エ 敷地面積 721.45 m² (横浜市から無償貸付)

オ 建物 園舎 鉄筋コンクリート造 4階建の1階部分
 倉庫・休憩室 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺2階建て
 プレイルーム 鉄骨造亜鉛メッキ鋼板葺平屋

カ 施設の内容

1階部分	園舎(保育室・調理室・事務室他)	284.28 m ²
1棟2階建	1階倉庫、2階休憩室	20.68 m ²
1棟平屋	プレイルーム	16.85 m ²
計		321.81 m ²

キ 組織 園長 —— 保育長 —— 主任保育士 —— 保育士
 —— 栄養士
 —— 調理員
 —— 保育士助手
 —— 業務員

ク 入所児童定員 60名 (乳児 15名 幼児 45名)

ケ 保育時間

- ・通常保育 月～金 8:30～16:30
 土曜日 8:30～12:30
- ・長時間保育 月～金 7:30～ 8:30・16:30～18:30
 土曜日 7:30～ 8:30・12:30～17:00
- ・延長保育 月～金 18:30～19:00

コ 入所児童の状況

年齢別	18年度 (人)		19年度 (人)		20年度 (人)	
	年間	月平均	年間	月平均	年間	月平均
0歳児	39	3.3	55	4.6	44	3.7
1歳児	91(3)	7.6(0.3)	75(9)	6.3(0.8)	128	10.7
2歳児	134	11.1	119	9.9	101	8.4
3歳児	177	14.8	150	12.5	149	12.4
4歳児	166	13.8	190	15.8	120(12)	10.0(1.0)
5歳児	126	10.5	171	14.2	183	15.2
合計・平均	733(3)	61.1(0.3)	760(9)	63.3(0.8)	725(12)	60.4(1.0)

* () は障害児で内数

サ 外国籍児童の状況

18年度 (人)	19年度 (人)	20年度 (人)
日本 12	日本 10	日本 7
中国 15	中国 28	中国 24
韓国 7	韓国 3	韓国 3
フィリピン 3	フィリピン 1	フィリピン 3
—	タイ 1	タイ 3
ベトナム 1	—	—
コロンビア 1	コロンビア 1	
合計 39	合計 44	合計 40

*日本国籍を有する児童であっても、父母のいずれかが外国籍の場合は外国籍児童となる。

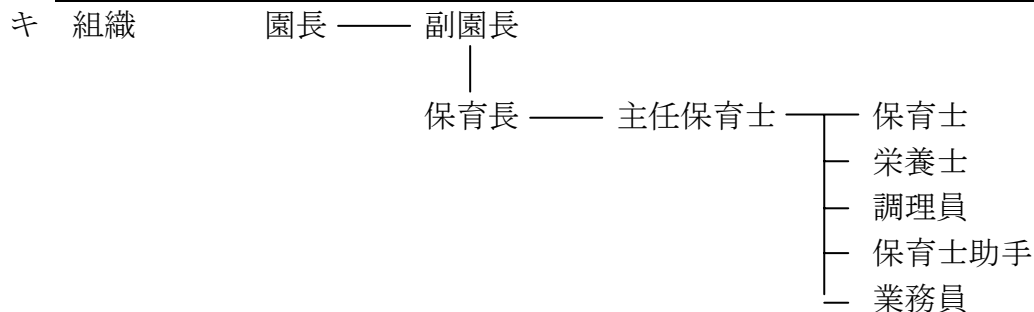
*各年度とも4月の状況

(2) 東門前保育園の運営

- ア 設置目的 地域勤労家庭の保育に欠ける乳幼児を預かり適切な保育を行うことにより、働く親たちの勤労意欲の向上を図り、福祉の増進並びに生活の安定に寄与する。
- イ 所在地 川崎市川崎区東門前 1-8-2
- ウ 開設 昭和 35 年 12 月 1 日 (昭和 57 年 2 月 現園舎に全面改築)
- エ 敷地面積 662.15 m² (川崎市から無償貸付)
- オ 建物 鉄筋コンクリート造 2階建 1棟

カ 施設の内容

1階	園舎（保育室・調理室・事務室他）	273.609 m ²
2階	保育室	180.457 m ²
計		454.066 m ²



ク 入所児童定員 60名（乳児15名 幼児45名）

ケ 保育時間

- ・通常保育 月～土 8:30～17:00
- ・延長保育 月～土 7:00～19:00
- ・年末保育(12/29.30.31) 8:30～18:00

コ 入所児童の状況

年齢別	18年度		19年度		20年度	
	(人)		(人)		(人)	
	年間	月平均	年間	月平均	年間	月平均
0歳児	69	5.8	70	5.8	60(12)	5.0(1.0)
1歳児	120	10.0	96	8.0	132(12)	11.0(1.0)
2歳児	105	8.8	136	11.3	96(12)	8.0(1.0)
3歳児	180(12)	15.0(1)	177(12)	14.9(1)	168	14.0
4歳児	192	16.0	174(24)	14.5(2)	180(12)	15.0(1.0)
5歳児	192(36)	16.0(3)	192(24)	16.0(2)	183(12)	15.3(1.0)
合計・平均	858(48)	71.5(4)	845(60)	70.4(5)	819(60)	68.3(5.0)

* () は障害児で内数

4 労働情報機能の強化、充実

(1) 労働情報コーナーの運営

業務取扱状況

	18年度	19年度	20年度
入館者数	16,446人	16,358人	17,591人
貸出カード登録者数	199人	197人	186人
貸出件数	1,275件	1,085件	1,224件
貸出冊数（ビデオ含む）	2,474冊	2,165冊	2,366冊
レファレンスサービス件数	422件	199件	174件
配布資料冊数	1,422冊	836冊	668冊
一時貸出人数	328人	358人	322人

*平成17年度までは神奈川県横浜労働センターが運営